



事業者：札幌市中央卸売市場青果部門パレット運用協議会

計画概要

標準型レンタルパレットを産地へ貸し出してパレチゼーション（パレット単位での荷役・輸送）を運用するとともに、卸売会社にトラック受付予約システムを導入することで、産地からの出荷時および卸売市場での荷受け時における荷待ち・荷役時間の短縮と物流効率化を図る。

また、搬入時間の分散とパレット管理の徹底により安定した運用を確保し、持続可能な物流体制の構築を目指す。

目 標

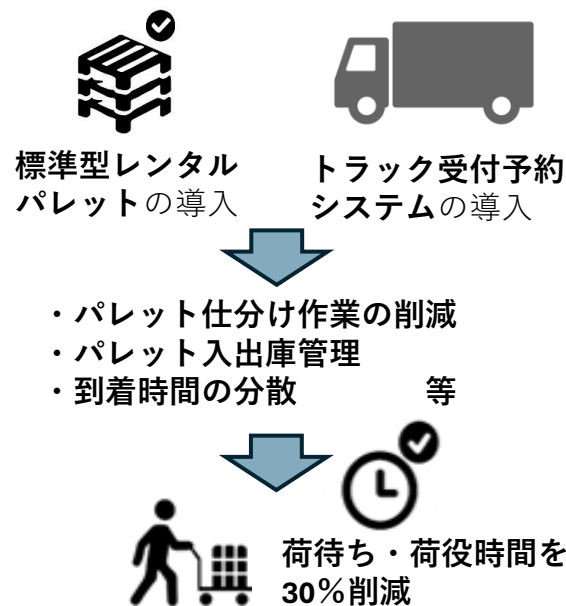
北海道産品受付時の荷待ち・荷役時間を目標年度（令和10年度末）までに約30%削減（R7年:60分⇒R10年:42分）することで、物流効率化及び持続可能な物流体制構築を図る。

食料システムへの寄与

荷役・待機時間の削減による作業効率化と運転手の拘束時間短縮を通じて物流の最適化を図り、食料システム全体の生産性向上に寄与する。

荷下ろし時間短縮により、鮮度が保たれたまま仲卸や買参人へ青果物を渡すことが可能となり、消費者に高品質な商品をお届けられる。

計画のイメージ



(2026年6月5日認定)